

XML形式の数値地図の実行操作説明

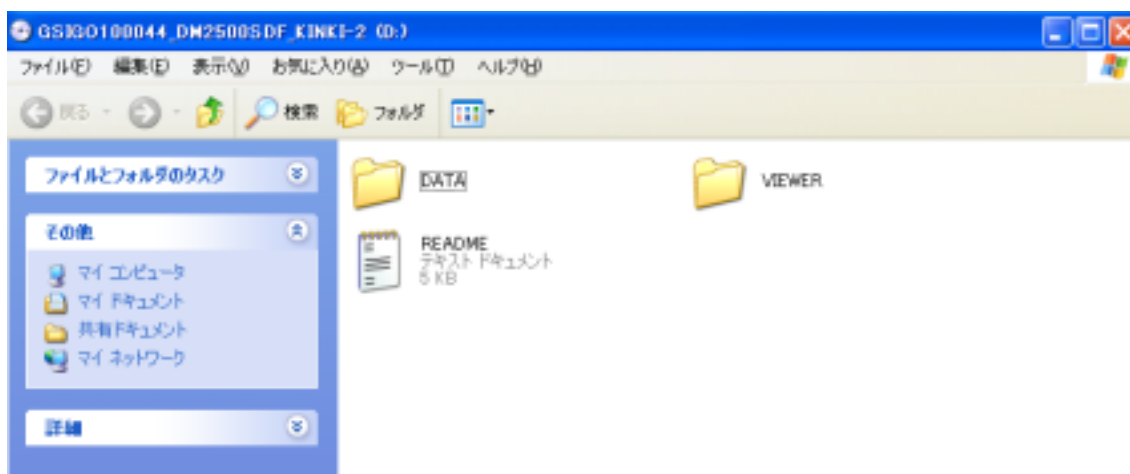
「数値地図2500」のインストールは地図データのデータ形式により大きく異なります。これは、国土地理院形式の地形図（独自形式と呼ばれ「世界測地系版」と「日本測地系版」の2種あります）とXML形式の地形図（地理情報標準とも呼ばれ「世界測地系版」です）では、格納形式、データフォーマット、データの対象区域ともに全く異なることによります。

ここでは、XML形式の地形図のインストールについて説明します。

XML形式の地形図のインストール準備作業

手順内容（XML形式の地図データの複写）

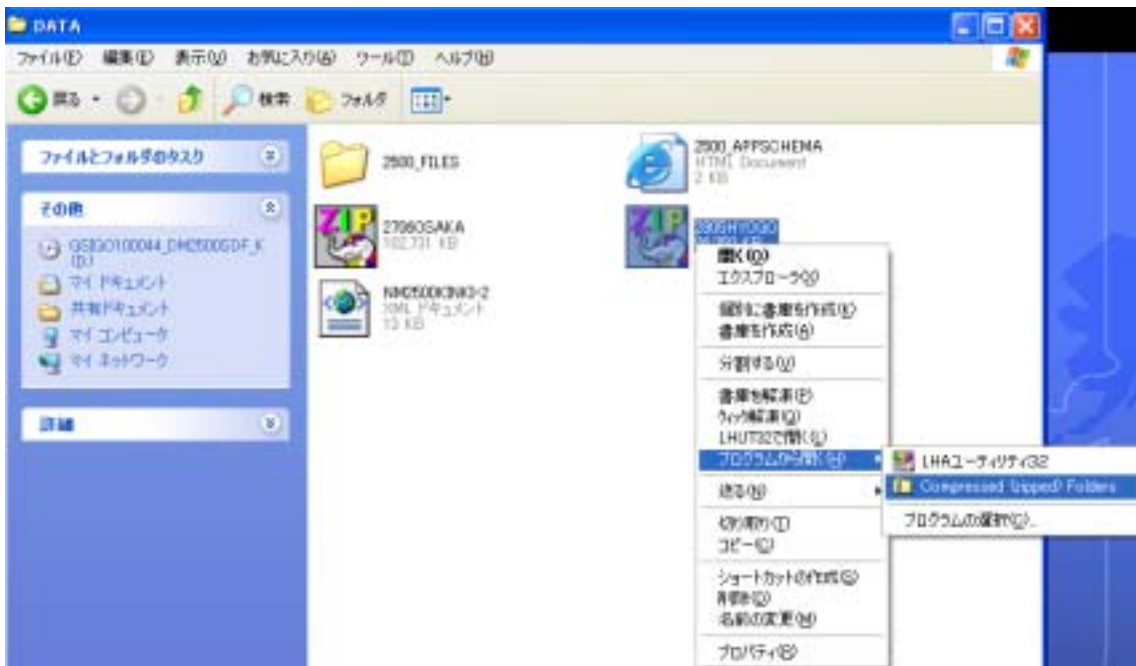
「数値地図2500」のCD-ROMをCDドライブに入れて下さい。次のような画面が現れます。



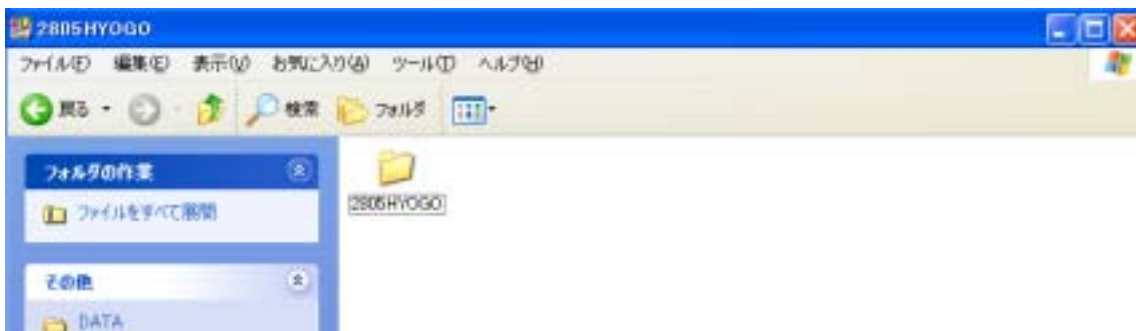
DATAフォルダーをダブルクリック（または右ボタン「開く」）すると以下の表示となります。



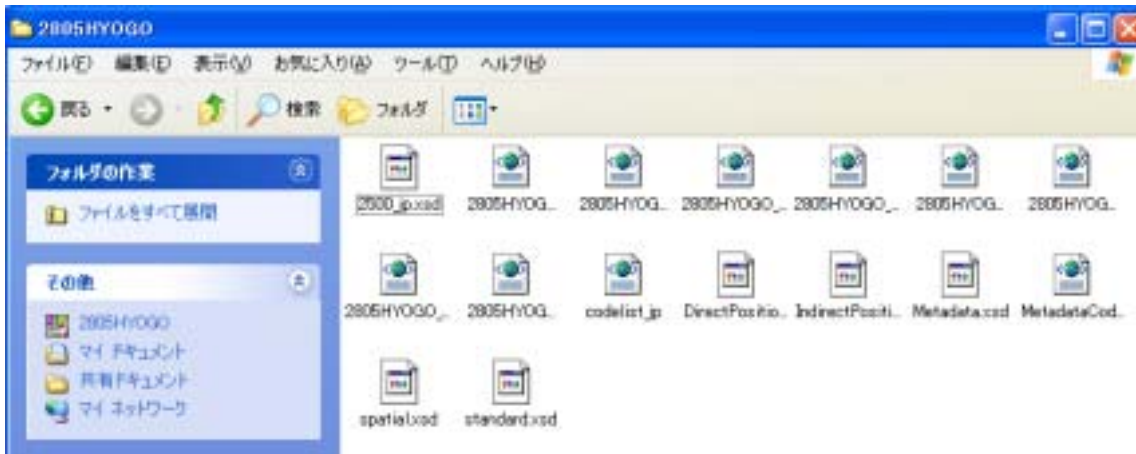
ここで対象とする都府県を選択（例えば2805HYOGO）して、次図のように、右ボタンをクリックし「プログラムから開く」 - 「Compressed(Zipped)Folders」を選びます。



圧縮ファイルが下図のようにフォルダー表示されます。



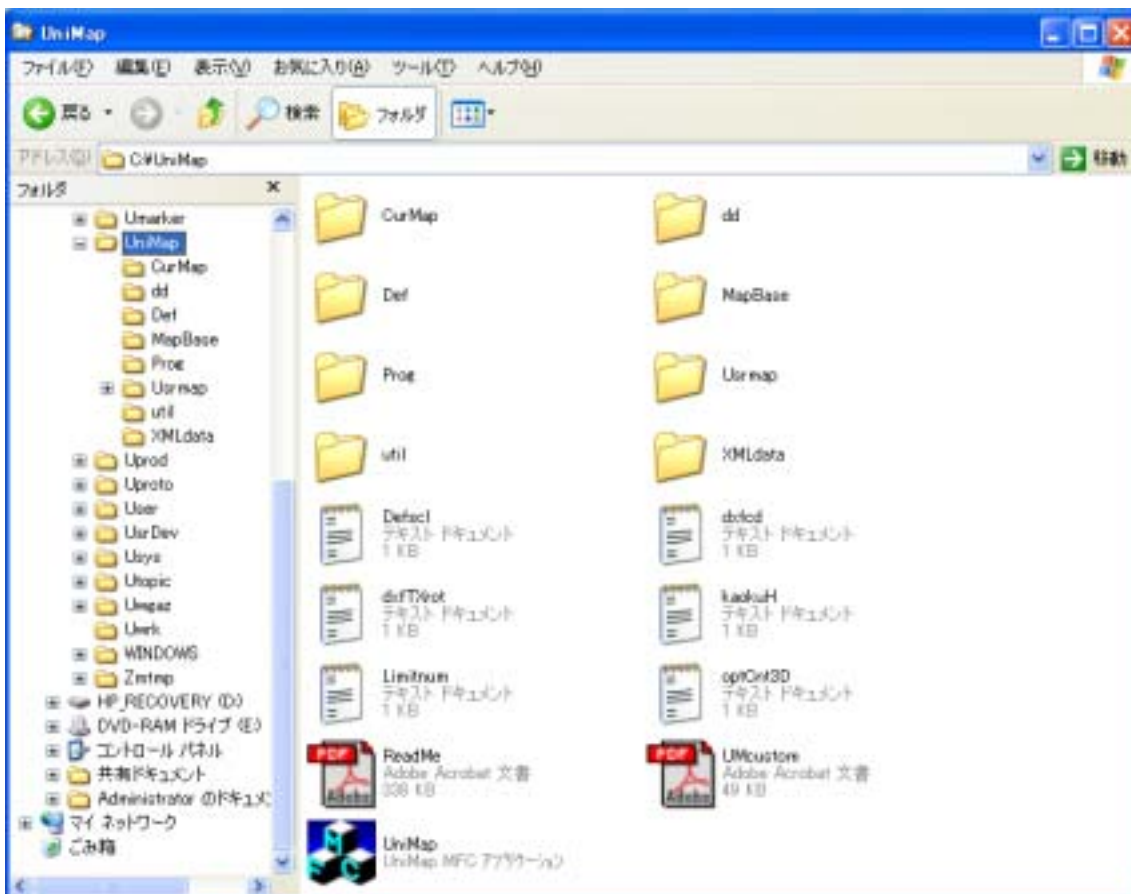
2805HYOGOを右ボタンから「開く」と下図のように圧縮ファイルの内容が表示されます。



必要な地形データはXML形式の8つのファイル(2番目から9番目のファイル)です。これらを C T R L キーを押しながら選択し、次図のように、右ボタン「コピー」を選びます。



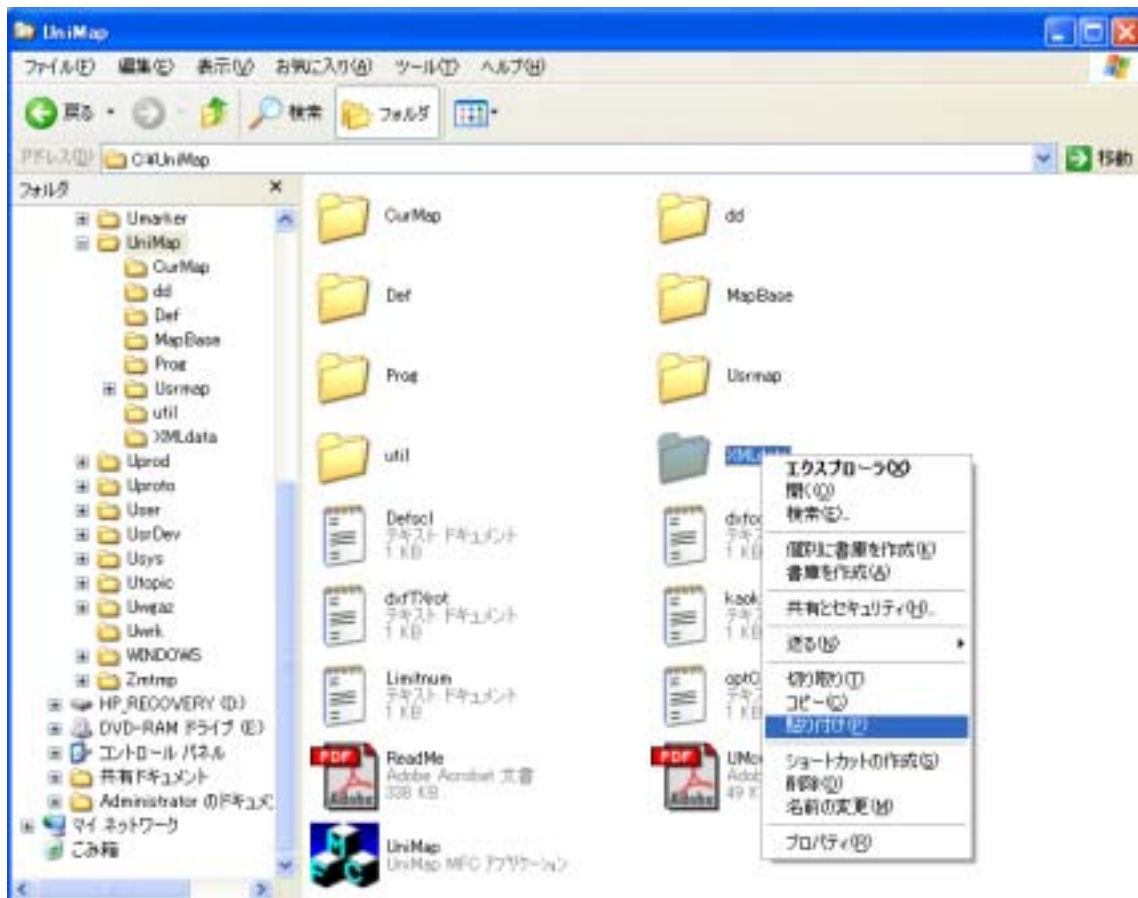
エクスプローラを立ち上げ、UniMapをインストールしたフォルダーを開きます。



XMLdataフォルダーをクリックして、次頁の図のように右ボタンから「貼り付け」を選びます。これで「数値地図2500」のCDから必要なXMLデータが複写されます。

圧縮ファイルが解凍されながら複写されますが、解凍後のファイルは1GBを超える場合が多く、複写の時間は3～5分位要します。

必要なXMLデータの複写が終了したら、「数値地図2500」のCDの画面は、[戻る]ボタンで最初の画面に戻り、終了させます。「数値地図2500」のCDは抜いて下さい。

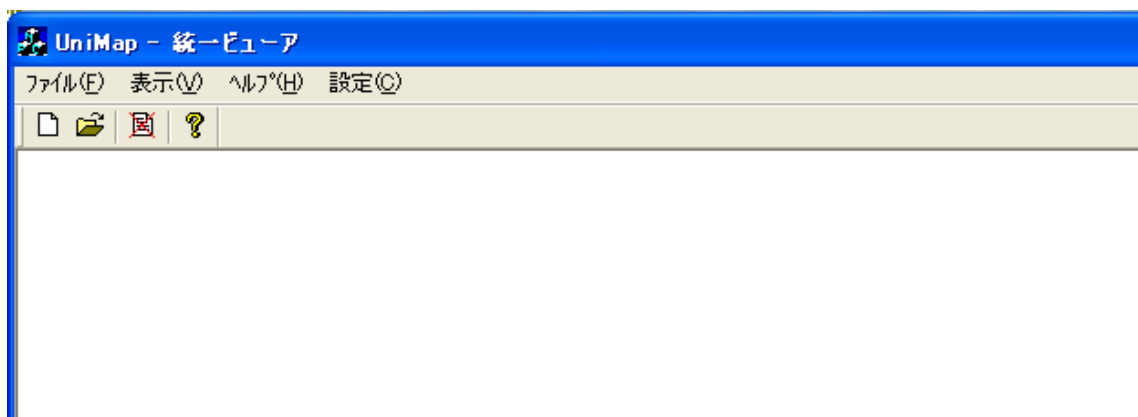


UniMapによるXML形式の地形図のインストール

手順内容 (XML形式の地図データのコンバート)

[手順1] UniMapの起動

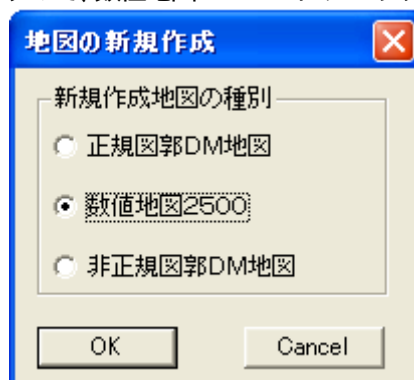
インストールしたフォルダー内の UniMap.exe をダブルクリック (または右ボタンから「開く」) してUniMap を起ち上げます。



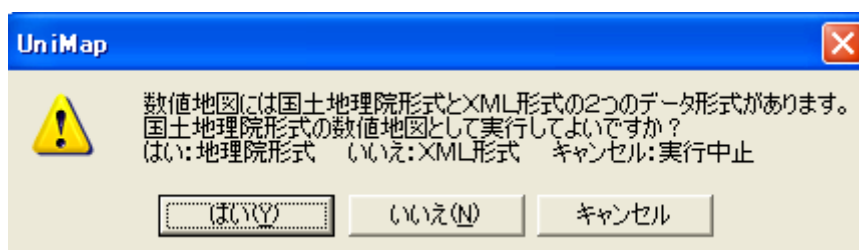
[手順2] XML形式の地図の新規作成

メニューバーの [ファイル] - [新規作成] を選択します。

地図の新規作成画面が現れますので、数値地図2500にチェックをいれて[OK]を押下します。

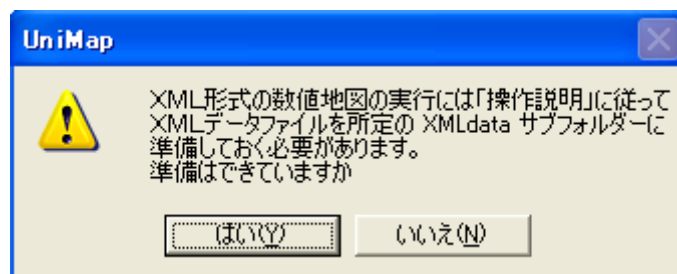


以下のような画面が現れます。



XML形式の [数値地図2500] で合は、ここで [いいえ] を選びます。

次のような「実行確認」の画面が現れます。

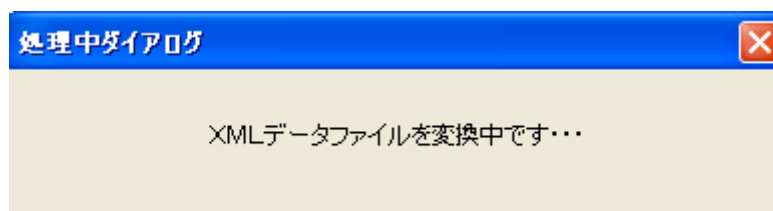


[はい] をクリックするとXML形式の地図データのコンバートが始まります。

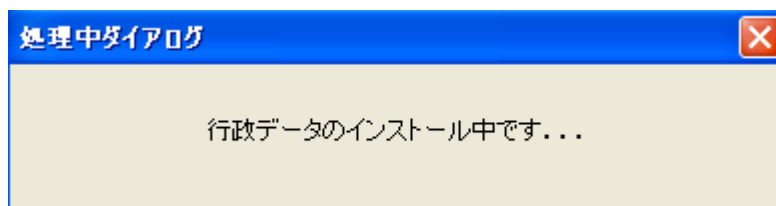
[手順3] XML形式の地図のコンバート作業

地図データのコンバートはutf8形式のXMLデータをテキスト形式に変換する作業と、テキスト形式のデータを内部形式に変換する作業の二段階で行われます。それぞれ5分から10分程要しますので、コーヒープレイクの時間をお取り下さい。

まず、utf8形式のXMLデータをテキスト形式に変換する作業が実行されます。下図のようなメッセージが現れ、5分ほど実行が続きます。



途中メッセージ画面が切り替わり、テキスト形式のデータを内部形式に変換する作業となります。

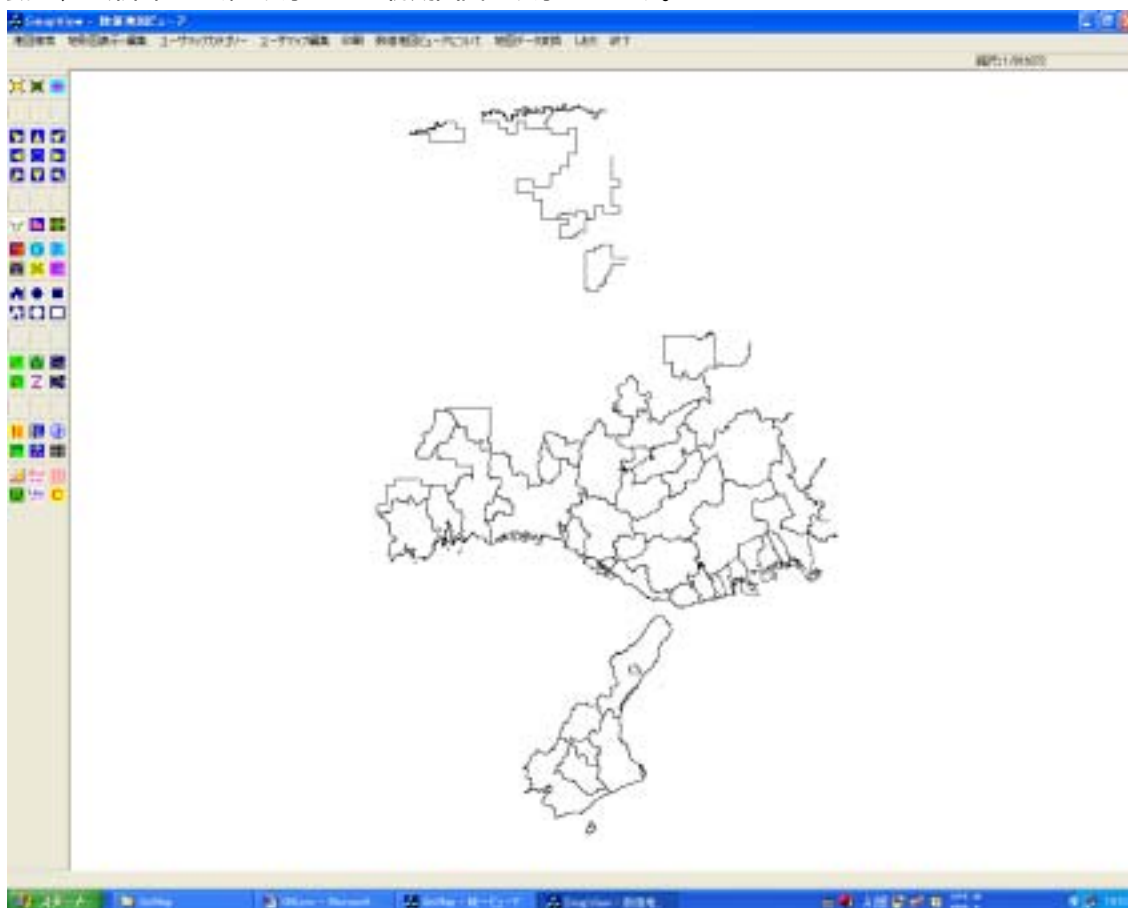


このメッセージの後、街区データ、場地データ、水部データ、公共建物データ、道路データ、鉄道データと次々とメッセージが切り替わってゆきます。

コンバート作業が終了すると[数値地図2500]のビューア(数値地図ビューアと称します)が起動します。

[手順4] 数値地図ビューアの起動

データ変換が終了すると、[数値地図2500]のビューア(数値地図ビューアと称します)が起動し、地形図の全域が表示された初期画面が表示されます。

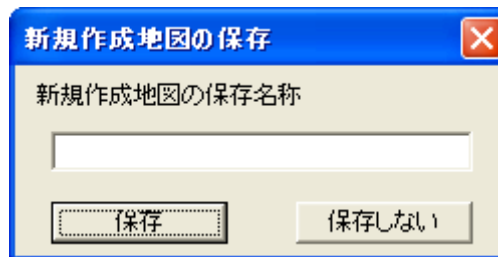


数値地図ビューアで必要な操作を行った後、[終了]して下さい。
新規作成の場合、[保存]のダイアログ画面が現れます。

[手順5] 新規作成地図の保存

新規作成地図の保存は国土地理院形式の場合と同じです。

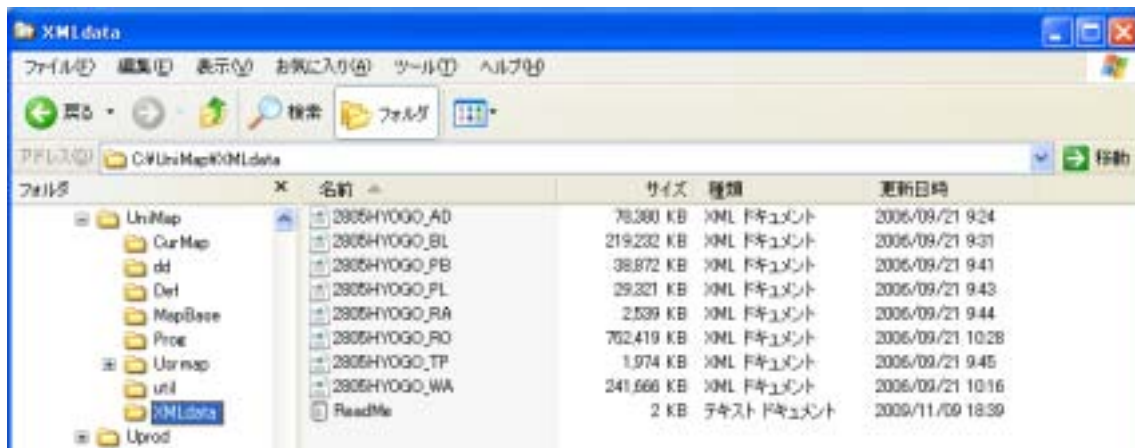
保存名称の入力画面となりますので、分かり易い名称を入力して[保存]ボタンを押して下さい。



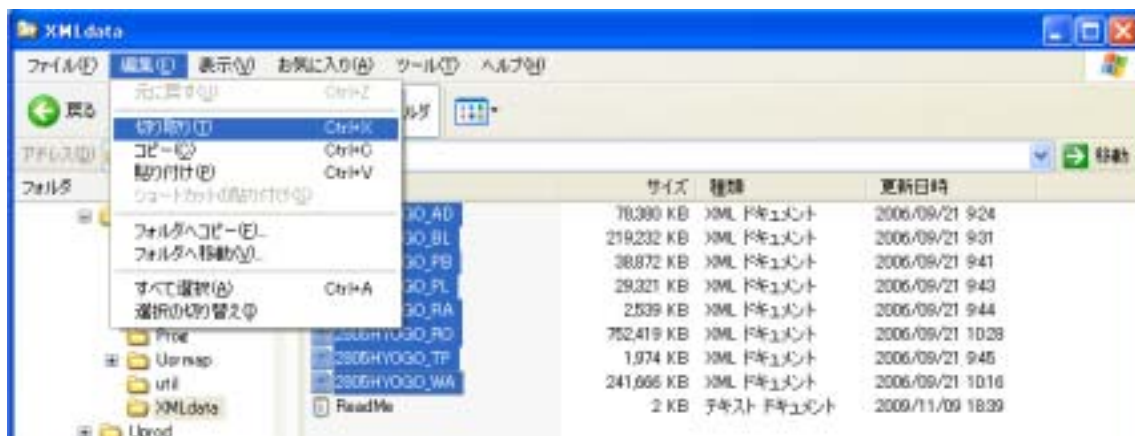
XML形式の地形図の後処理作業

手順内容（XMLデータの削除）

インストールしたフォルダーのサブフォルダーXMLdataを開いて下さい。
 下图のようになっています。



次図のように「数値地図2500」のCDから複写されたXMLデータを選択し、メニューバーの[編集] - [切り取り]を選び、不要になったXMLデータを削除して下さい。



お問い合わせ先

ミューエス株式会社

〒150-0013 東京都渋谷区恵比寿2丁目14番19号

Tel:03-3446-8456

Fax:03-3446-8073

E-mail:ami@mues.co.jp

URL=http://www.mues.co.jp